

第2回米俵積出王決定戦開催要項

1 趣旨

今年で26回目を迎える「玉名大俵まつり」は、米俵の積込みで使われていた高瀬船着場に残る史跡「俵ころがし」にちなみ、また、古代より二千年続く菊池川流域の米文化を継承し、五穀豊穡を願う祭りとして11月23日（水・祝）に開催します。

また、まつりに先立ちまして11月13日（日）に「米俵積出の式」を開催し、史跡「俵ころがし」において、当時の米の積出を再現します。

このまつりの始まりを告げる「米俵積出の式」において、かつて担がれていた俵60kgを持ち運ぶイベントを開催し、「米俵積出の式」の賑わいを創出するとともに、11月23日（水・祝）の玉名大俵まつりにおいて決勝イベントを行うことで「笑顔で復活」をテーマにまつりを盛り上げます。

2 日時

予選：令和4年11月13日（日）10時45分頃（9時30分受付開始）

決勝：令和4年11月23日（水・祝）10時00分頃（9時30分受付開始）

3 場所

予選：高瀬船着場跡（玉名市永徳寺414-34）

決勝：玉名大俵まつりメインステージ前（玉名市役所一般駐車場：玉名市岩崎163）

4 募集内容

- 1 募集人数：25名（先着受付、定員になりしだい終了。※当日受付可）
- 2 募集条件：俵60kgを持ち上げることができること。

5 勝利条件・ルール

【共通事項】

- ・俵は肩まで担ぎ上げ、何度下に落としても失格にはならないが、ゴールまで持ち運びゴールすることが条件（俵をころがすことは禁止とする）。
- ・予選1レース（4～5人1組）、決勝1レース。各予選レースの1着のみが11月23日（水・祝）開催の決勝レースに進出する。

【予選会】

- ・予選会は11月13日（日）に行う。
- ・地面に置いてある俵60kgをスタートの合図で肩に担ぎ上げ、一番早く片道10メートルを運んだ者が勝者となる。

【決勝戦】

- ・決勝レースは11月23日（水・祝）に、予選会の各レース1着の選手で行う。
- ・下に置いてある俵60kgをスタートの合図で肩に担ぎ上げ、一番早く片道10メートルを運び、ゴールで俵を両手で頭上まで持ち上げた者が勝者。

6 賞品

- (1) 優勝：賞金3万円+大俵まつりグルメ券1万円分
- (2) 準優勝：大俵まつりグルメ券5千円分
- (3) 参加賞：大俵まつりグルメ券500円分